

第56回 新型コロナウイルス感染症対策本部会議（要旨）

日時：令和4年2月10日（木）16：30～

場所：401 会議室

【協議事項】

防災監：これより、対策本部会議を開催する。今回、まん延防止等重点措置期間が延長される見込みとなっている。まだ愛知県の本部会議は開催されていないため、正式に決定はされていない。愛知県は本日午後5時30分から本部会議を開催する予定だが、県より事前に資料の提供があったため、市の対策を決定していきたいと思う。まずは現状の報告を防災交通課長から。

防災交通課長：愛知県の7日間平均の新規陽性者数は、2月8日時点で5582.3人と危険領域にあり、県のレベル分類としてはレベル3のレッドゾーンとなっています。一方、入院患者数の指標では、2月8日時点で937.0人と危険領域にあり、県の分類としてはレベル3Aのレッドゾーンとなっています。県内では、新規陽性者数が2月の下旬から毎日のように過去最多を更新しており2月5日には、6445人と過去最多の人数を記録しました。また、昨日は6287人で過去2番目ということで、いつピークアウトするのか、まだまだわからない状況です。続いて、犬山市の状況です。1月下旬ごろから新規陽性者数が30人を超える日が続くようになり、2月4日には、過去最多の49人を記録しました。昨日は、43人でした。直近1週間の新規陽性者数は232人で、10万人あたりの感染者数は、316.08人となっています。

それでは、今回の県のまん延防止等重点措置の内容になります。当初、期間は2月13日までの24日間となっていましたが、感染拡大に歯止めがかからない状況が続いていることから、期間を来月3月6日まで21日間、延長することとなりました。

その内容について、資料3と書かれているものをご覧ください。県民の皆様へのお願いでは、黙食などの感染防止対策の徹底が追加されています。飲食店等に対する営業時間短縮等については、期間の延長のみで、時間等の変更はありません。その他のお願いでは、学校での対応として、感染症対策を講じてもなお感染のリスクが高い学習活動の自粛や部活動の原則禁止などが追加されています。また、幼稚園、保育所等では、こまめな消毒や保護者参加の行事の見合わせなどが追加され、高齢者施設では、介護現場における感染対策の手引きに基づく対応の徹底などが追加されています。公共施設等での取り扱いなどについては、特に変更はありません。

これを受け、今後の市の公共施設の対応についてですが、新規要請事項もないことから、引き続き、通常どおりとしていきたいと思えます。まだまだ感染拡大が続いていますので、使用に当たっては、合唱など大声を出す活動や飲食を伴う活動について、引き続き、収容率50%以内の制限を継続したいと考えています。

防災監：基本的には、県の対応は期間が3月6日まで伸びること。県内全域が対象となること。市の対応として、公共施設の新たな対応はせず、現状のまま継続していこうかと考えている。近隣についても、春日井市は会議を開催せずに現状どおり、小牧市は現在協議中となっている。この対応について、何か意見はあるか。（意見なし）意見がないようなので、現状の対策を継続していく。

現段階では、まだ県の決定がされていないため、県の本部会議終了後、正式な決定が下され

た後に市のHPやメールを通して市民へ情報発信していく。

また、各施設の張り紙についても、現在13日までの期間となっているが、期間延長となるため、新しい期間での表示で掲示をするように。感染拡大のスピードは落ちているが、依然として感染数が多い状況が続いている。各施設や職員についても感染対策を徹底するように。

他に何か意見はあるか。(意見なし)

状況が変わるようであれば、また会議を開催する。これで会議を終了する。